

平成30年度 茨城県小学生バレーボール新人大会結果

会 場： 龍ヶ崎市総合体育館「たつのこアリーナ」 A・B・C・Dコート
 龍ヶ崎市立愛宕中学校体育館 E・Fコート

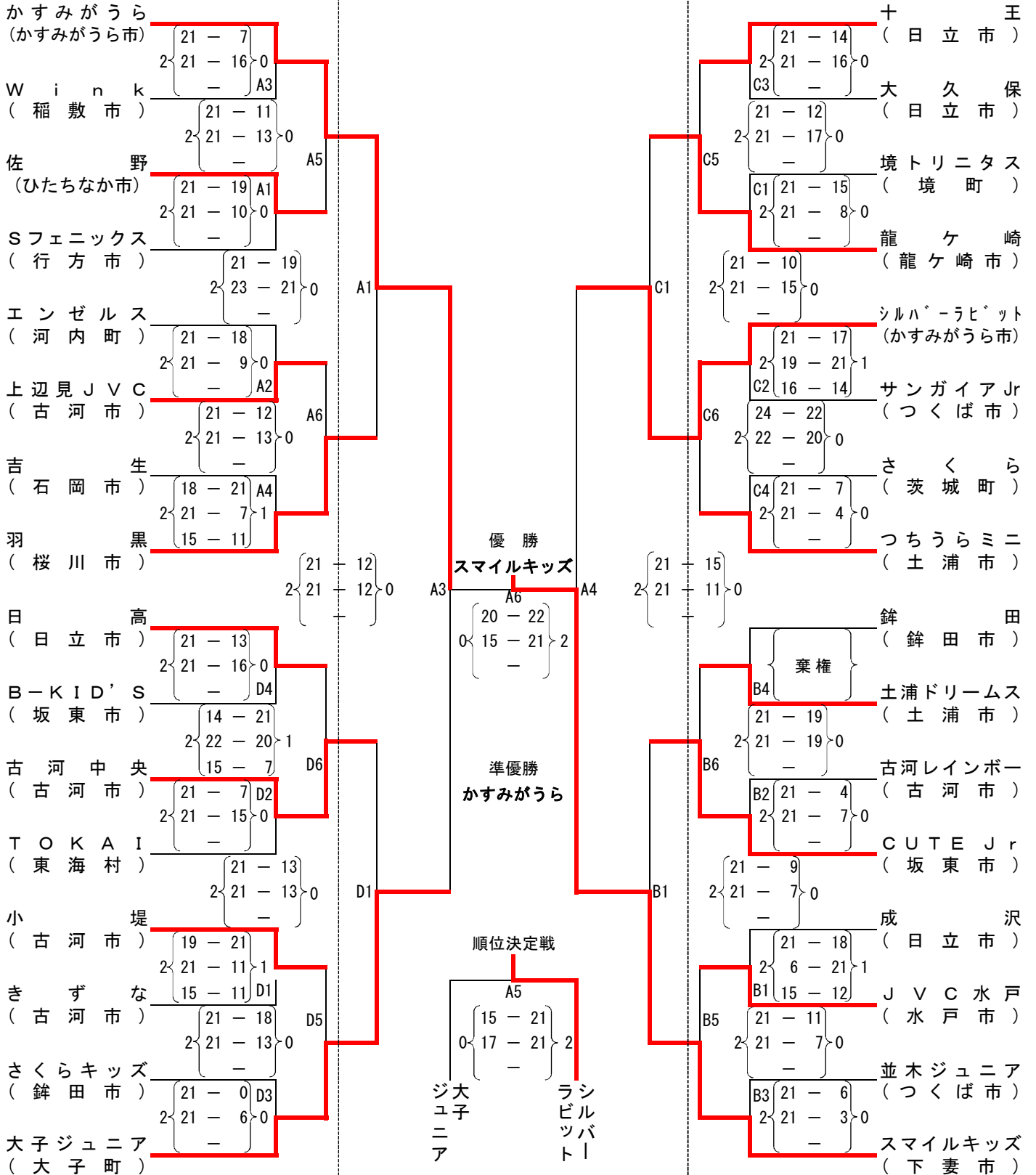
【 女子の部 】

使用球：モルテン

2月16日(土)

2月17日(日)

2月16日(土)



平成30年度茨城県小学生バレーボール新人大会結果

会 場： 龍ヶ崎市総合体育館「たつこのアリーナ」 A・B・C・Dコート
 龍ヶ崎市立愛宕中学校体育館 E・Fコート

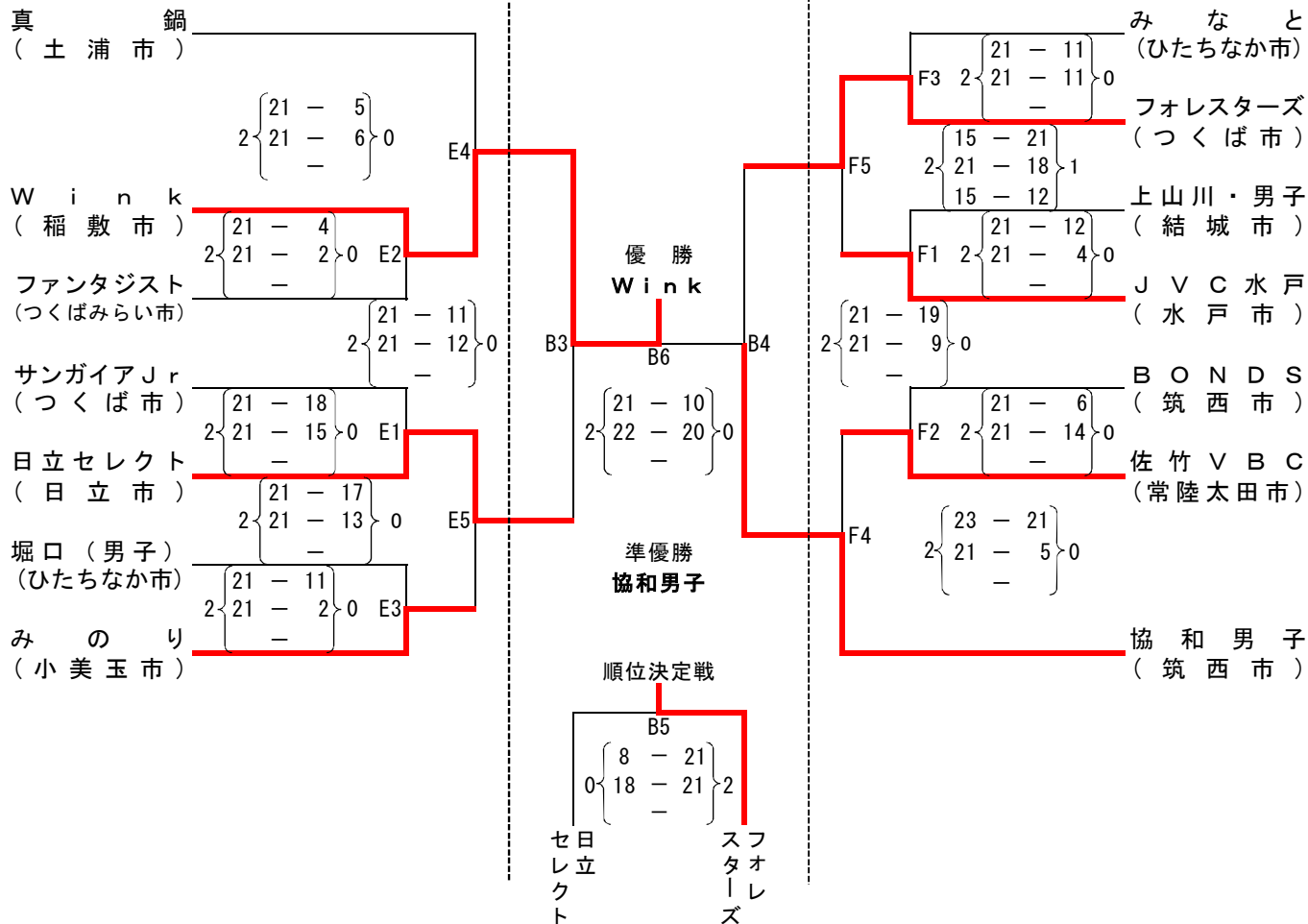
【 男子の部 】

使用球：ミカサ

2月16日(土)

2月17日(日)

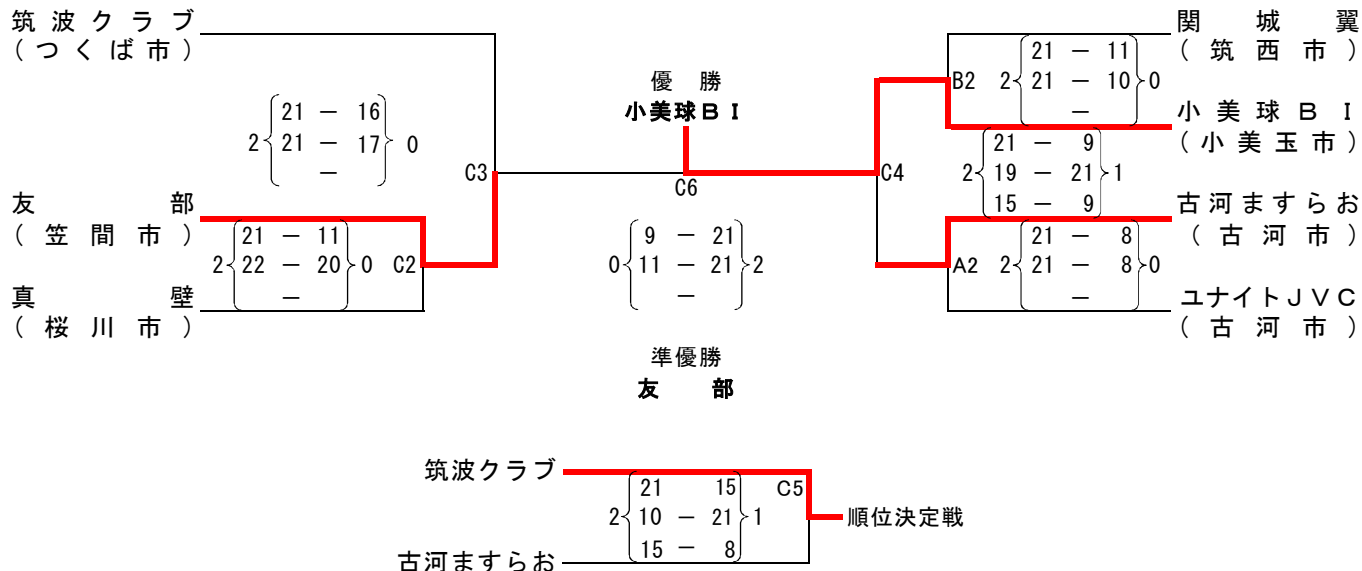
2月16日(土)



【 混合の部 】

使用球：ミカサ

2月17日(日)



平成30年度茨城県小学生バレーボール新人大会戦評

男子決勝戦

W i n k 対 協和男子

男子決勝戦は、「W i n k」対「協和男子」の対戦となった。

第1セットは「協和男子」のサーブで試合開始。序盤はサーブポイントが少なくラリーが続く展開であったが、中盤以降「W i n k」はミスが少なく4番と1番のスパイクポイントなどによる連続得点で、21対10で「W i n k」が第1セットをとった。

第2セットは、序盤からラリーが続く展開となり、一進一退の攻防。両チームともレセプションが乱れても丁寧な繋ぎから攻撃を組み立てる。中盤は「協和男子」にミスが出始め11対3で「W i n k」リードの場面でテクニカルタイムアウトを迎えた。

しかし、このタイムアウト明けから流れが変わり「協和男子」1番、2番のスパイクが決まりだし、「W i n k」のミスも目立ち始め、終盤までもつれる展開になり、20対20のデュースの場面を迎えた。

最後は長いラリーが続く中、「W i n k」1番と4番のスパイクが連続で決まり、22対20で2セット目も「W i n k」が連取。

セットカウント2対0で「W i n k」の初優勝で幕を閉じた。

(戦評：菅谷)

女子決勝戦

かすみがうらJVS 対 スマイルキッズ

女子決勝戦は、県南1位の「かすみがうら」対県西1位の「スマイルキッズ」の対戦となった。

第1セット、「スマイルキッズ」が1番のスパイクで先制点。序盤は互いにエースが得点する展開が続き、11対9「スマイルキッズ」リードで折り返す。後半に入り「スマイルキッズ」が高さのある攻撃でリードするが、終盤に入り「かすみがうら」の速いサーブが相手ミスを誘い20対20のデュース。しかし、最後は「スマイルキッズ」が粘り、22対20で第1セット先取。

第2セット、「かすみがうら」が1番のスパイクと5番のサーブで得点を重ね、序盤リードする。しかし中盤は、「スマイルキッズ」も高さのあるスパイクと鋭いサーブで相手のミス誘い11対9とリードする。後半も流れは変わらず、「スマイルキッズ」が粘り強いレシーブからスパイクを決め得点を重ね、21対15で第2セット目も連取。優勝を決めた。

両チームともミスが少ないレベルの高いバレーとなった中で、「スマイルキッズ」1番が28得点をあげるといったエースの存在感が目立った試合だった。

(戦評：赤木)

男女混合決勝戦

友部バレーボールスポーツ少年団 対 小美球ブルーインパルス

男女混合の部決勝は県央支部同士の対決となった。

第1セット、「小美球B I」1番のサーブで試合開始。序盤はお互い点の取り合いが続く。「小美球B I」は1番のセンター攻撃を軸に得点を重ねる。「友部」は1番レフトと3番ライトと攻撃を左右に分散し得点する。均衡が破れたのは中盤。「小美球B I」1番のセンター攻撃が次々に決まりだし、そのまま終盤まで押し切り21対9で先取。

第2セット目も「小美球B I」が1番の攻撃が冴え渡りリードを広げる。「友部」も1番の攻撃で追いつがるも「小美球B I」の勢いは止まらず、21対11で連取。

セットカウント2対0で「小美球B I」が平成最後の新人大会男女混合の部、優勝を決めた。

(戦評：飯岡)